

令和5年度 秋田大学医学部医学科

## 小論文

後期日程試験問題

### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は7ページあります。
- 3 監督者の指示に従って、解答用紙（提出用）に受験番号を記入しなさい。  
解答用紙及び下書き用紙（ピンク色）は各3枚です。
- 4 解答は解答用紙の該当欄に記入しなさい。  
問題は第Ⅰ問と第Ⅱ問があります。試験中にこの問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 試験終了後、解答用紙のみ提出しなさい。問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。
- 6 試験時間中の答案提出及び途中退出は認めません。

第I問 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

本文省略

# 本文省略

<出典：Koichiro Yuji et al. Sharing information on adverse events. “The Lancet”  
Volume 377, May 14, 2011, p1654 より抜粋，一部改変>

問1 新聞報道の問題点を下線部(1)に基づき，100字以内で述べなさい。

問2 医学研究者は下線部(2)のような理解に基づき，具体的にどのようなことをすればよいか。150字以内で述べなさい。

問3 あなたがこの文章で話題となった新聞記事を書いた記者であったとして，筆者の主張にどのように反論しますか。150字以内で述べなさい。

第Ⅱ問 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

本文省略

本文省略

# 本文省略

# 本文省略

<出典：松田 勇祐 「座っているのに歩いている？ -VR 空間内のアバターが擬似歩行感覚を高める」academist Journal・2021 年 6 月 17 日より抜粋，一部改変>

問 1 VR 技術により臨場感を向上させる研究の中で，筆者らの研究目的の特色を 150 字以内で述べなさい。

問 2 筆者らの実験内容と結果および結論を 500 字以内でまとめなさい。

問 3 このアバター装置の問題点を本文に基づいて 250 字以内で述べなさい。